記録担当：居川

地盤品質判定士会中部支部
令和５年度　第５回　幹事会　議事録

Ａ．日　時　　2024 年 1 月 19 日(金)　15:30～17:00

Ｂ．場　所　　基礎地盤コンサルタンツ(株)中部支社 1F 会議室 および Zoom

Ｃ．出席者　　千野、桃井、利藤[欠]、向井[W]、谷口[W]、長沼[W]、高森、北林[欠]、小嶋、斉藤[W]、堀中[W]、倉橋[W]、山本[W]、藤代[W]、小山[W]、後藤[W]、品川[欠]、金森[W]、山名、植田[欠]、居川

（[欠]は欠席、[W]は Zoom 参加、敬称略、順不同）

Ｄ．配布資料

・報告-1　地盤品質判定士会中部支部令和５年度第４回幹事会議事録の確認

・報告-2　本部幹事会報告

資料 2-1　別紙(本部報告)支部報告

・報告-3　地盤に関する問い合わせ状況

・報告-4　9 月講習会アンケート報告

・審議-1　11/11(土)防災フェスタ出展報告(広報 G)

・審議-2　来期計画審議案

Ｅ．報告事項

1. **前回議事録の確認（報告-1）**

前回幹事会(11/2)の議事録を確認した。質問・意見特になし。

2. **本部第５回幹事会報告(千野支部長)**

1/16(火)に開催された。

・幹事長会議より、稟議申請に関するルールの通達（当初予算に計上されていない 10 万円を超える支払等に適用）と能登半島地震の被害調査団の報告があった。調査団については、今回は雪でよく見えなかったため第 2 次調査の予定あり、希望者は応募されたい。

・総務企画委員会より、12 月度収支実績報告があった。2023 年度は赤字回避の予定だが、今後さらに収益向上を考えてもらいたい。またセキュア SAMBA の容量が逼迫してきており 2 年より以前のデータについては別途 HDD に保存することが検討されている。不要なデータはできるだけ削除してほしい。

・中部支部からは、あいち防災フェスタ出展報告、宅地相談対応報告、中部地質調査

業協会機関紙「土と岩」への地盤品質判定士資格の紹介文の投稿報告を行った。

・東北支部より、能登半島地震被災者への支援についての報告・提案があった。今後本部技術委員会で検討する。

・次回幹事会は 3/12(火)の予定。

3. **地盤に関する問い合わせ状況**

・高森幹事(総務 G)相談案件

12/20 建築設計士の方よりの相談。2 段擁壁の安全性についての相談であった。既存不適格擁壁であるという認識をしてもらう内容の回答を行い「我が家の擁壁チェックシート」(国交省)の活用を勧めた。相談者からの反応は現時点でなし。

4. **9 月講習会アンケート報告(千野支部長)**

9/29(金)に実施した地盤品質判定士会中部支部講演会のアンケート結果について報告。

・回答数 18 件→昨年度は 33 件だった。

・参加者は地質調査業関係者が多かった。

・年齢は 50 代が多く 40～60 代が主体であった→今後は 30 代にも増えてほしい。

・保有資格は、約 5 割が地盤品質判定士。

・受講場所は会社からの web 参加が 6 割強。

・業務内対応がほとんどで平日の開催でよい。Web 開催の継続を希望する声が多い。

・内容については好意的な意見が多かった。

・参加費も(前年より値上げしたが)妥当であるとの意見が多かった。

・今後は中部地域話題や災害対応事例の話が聞きたい。

・他の支部の活動も簡単に検索できるようにしてほしいという要望があった。

・支部の幹事の活動に参加したいという人は多いので、今後も募集をかけていきたい。

F. 審議事項

1. **11/11(土)防災フェスタ出展報告 (審議-1)**

11/11(土)開催のあいち防災フェスタへの出展報告について審議した(HP には掲載済み)。

・8 名で対応。

・展示内容は前回と同じ

→来年は、「地盤品質判定士」の資格をもっとアピールし、注目してもらう工夫をしたほうがよい。

2. **来期の事業計画 (審議-2)**

1)来期事業計画素案

・2 月に本部より来期計画のヒアリングがある。

・各グループの計画については 3 月幹事会で審議する。

・令和 6 年度総会日程について

→5/17(金)13：00～15：00 を第 1 候補とする。減災館に空き状況を確認する(長沼

幹事)。空いていなければ 5/24 とする。

→会議後、以下のとおり決定した。

・令和 6 年度総会

日時：2024 年 5 月 17 日（金）15：00～17：00

場所：名古屋大学減災連携研究センター（減災館の予約は 14：00～17：00）

2) 令和 6 年度の役割分担の再構成

・毎年の行事となりそうな防災フェスタの運営を、広報グループで対応する。

→了承

3) 令和 6 年度役員変更(案)

・調査 G 主査　品川幹事→植田幹事に交代。

・副支部長　桃井副支部長→居川幹事に交代（幹事長は桃井さんが継続)。

上記について総会に諮り決定する。

4) 令和 6 年度企画案

・名大減災センターとの交流会（勉強会、懇親会）の開催。支部から話題（防災対策、大規模盛土、市民の相談等）を提供して意見交換会を行う。令和 7 年度は現地見学会を行いたい。来年度はそれに向けて交流を深めることを目的としたい。

3.　**その他**

1) グループ主査の補佐について

・グループ主査の補佐がいるとありがたい(倉橋幹事より)。

→規約を確認し、「グループ主査」という役割が定義されていれば「副主査」も新たに定義することも考えられる。規約を確認して検討する(桃井幹事長)。

2) 幹事の募集について

・今年度も引き続き募集をかける。

3) 9 月開催の行事の準備について

・次回幹事会で日程・テーマ等の素案を決めておかないとスケジュール的に厳しい(倉橋幹事より)。

→次回幹事会の議題に入れることとする。

G．次回幹事会の予定

・2024 年 3 月 15 日(金)予定

会議後、くし壱にて懇親会を行った。

以　上